

県央ブロックごみ処理施設整備候補地の決定及び公表について

1 整備候補地の基本的な考え方について

県央ブロックごみ処理施設の整備候補地については、検討委員会での検討に当たり、基盤整備や収集運搬に係る経済性に優れ、余熱利用の可能性の高い土地の選定を行ってきたものであり、選定した候補地については、いずれも県央ブロックの新ごみ焼却施設整備に適した立地条件であることから、候補地に対する順位等はつけていない。

また、要望のあった盛岡南インターチェンジ付近についても検討委員会報告書の付帯意見に基づき検討委員会が設定した除外要件や評価項目により候補地にふさわしいか判断する。

【県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会報告書から】

1 はじめに（抜粋）

当検討委員会では、整備候補地の検討に当たり、基盤整備や収集運搬に係る経済性に優れ、余熱利用の可能性の高い土地の選定を行った結果、最終3か所の整備候補地は、いずれも県央ブロックの新ごみ焼却施設整備に適した立地条件であると判断いたしました。

ごみ焼却施設は、住民生活に必要な施設であるとの認識はされながらも、施設周辺住民からの理解を得ることが困難な施設であるため、施設の必要性や候補地の選定経過のほか、高度な燃焼技術や有害物質除去技術の進歩を丁寧に説明され、不安と心配の解消を図られよう進めていただきたい。

また、住民へ還元するための施策や防災拠点・環境学習の場としての機能を備え、周辺地域の活性化が図られる施設整備についての検討も行い、住民の皆さんの御理解と御協力を得ながら、整備地の決定をしていただきますようお願いし、検討委員会の報告といたします。

4 付帯意見

（6）要望書等の取扱いについて

- ① 平成29年1月23日付けで「盛岡商工会議所・都南地域運営協議会」より検討委員会あてに『県央ブロックごみ処理施設整備候補地について』と題して、「西南都南エリア」への施設誘致に係る要望書の提出がなされた。

検討委員会においては、要望書の受領時点において第3次選定による第2次整備候補地9か所の選定を行い、現地調査まで終了しており、これまでの選定過程を踏まえて候補地への追加は行わないこととした。

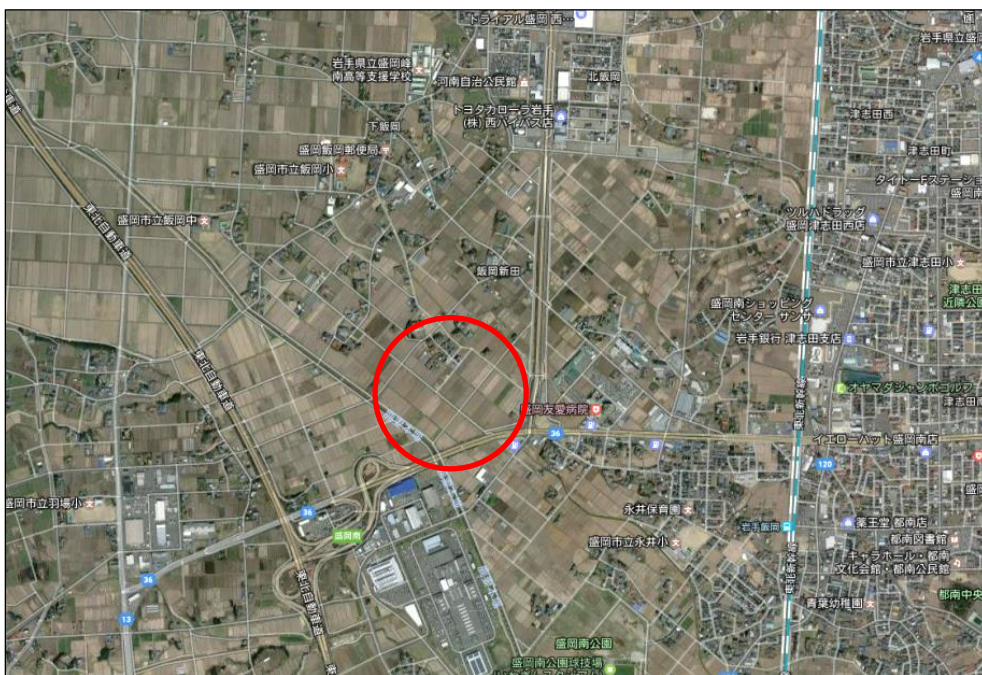
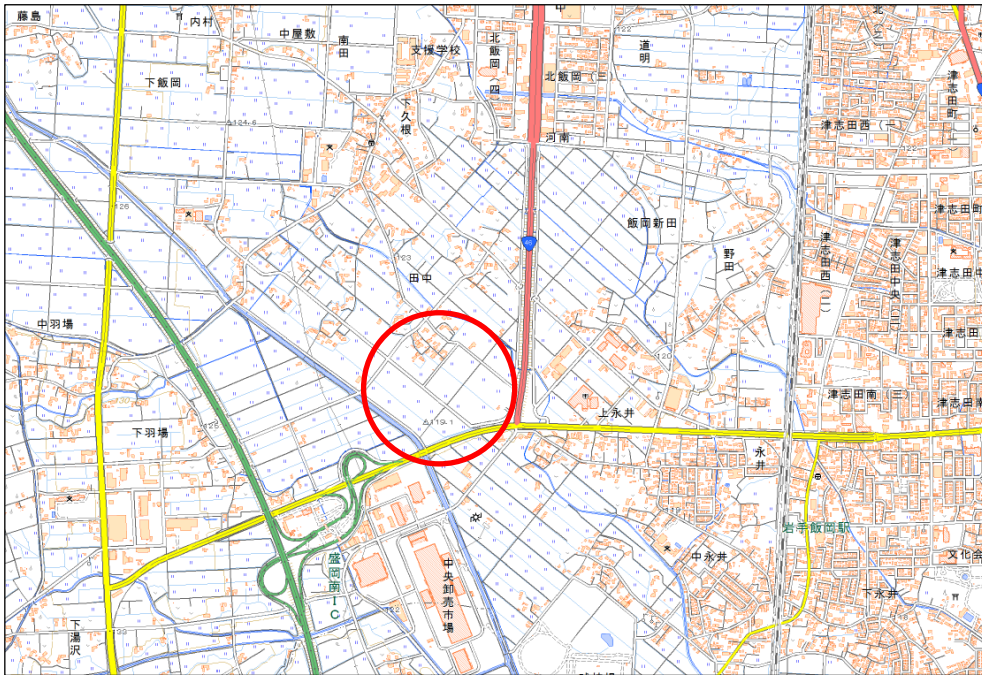
今後も、同様の要望が寄せられることも想定されることから、本件を含め検討委員会が設定した、除外要件や立地回避要件、評価項目に基づき、県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において取扱いの判断をされるよう要望する。

2 整備候補地4か所の決定について

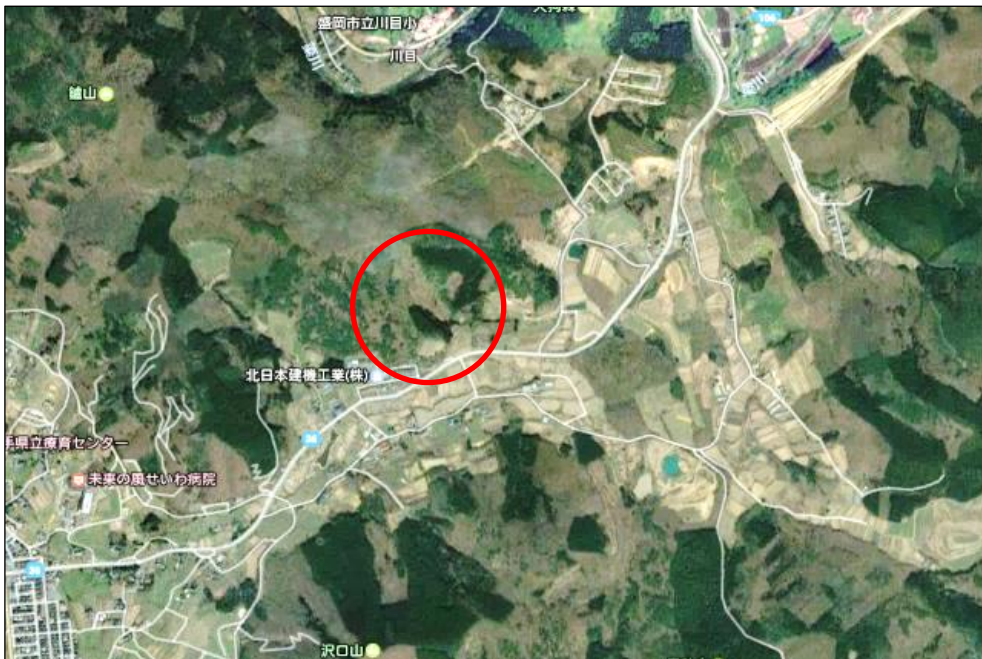
要望のあった盛岡南インター付近については、資料2（3 要望場所の評価結果について）のとおり、報告書の最終整備候補地と同等の候補地と判断されることから報告書の3か所に加え、次の4整備候補地を広域化推進協議会において整備候補地として決定する。

（※記載は南から）

（1）盛岡南インターチェンジ付近



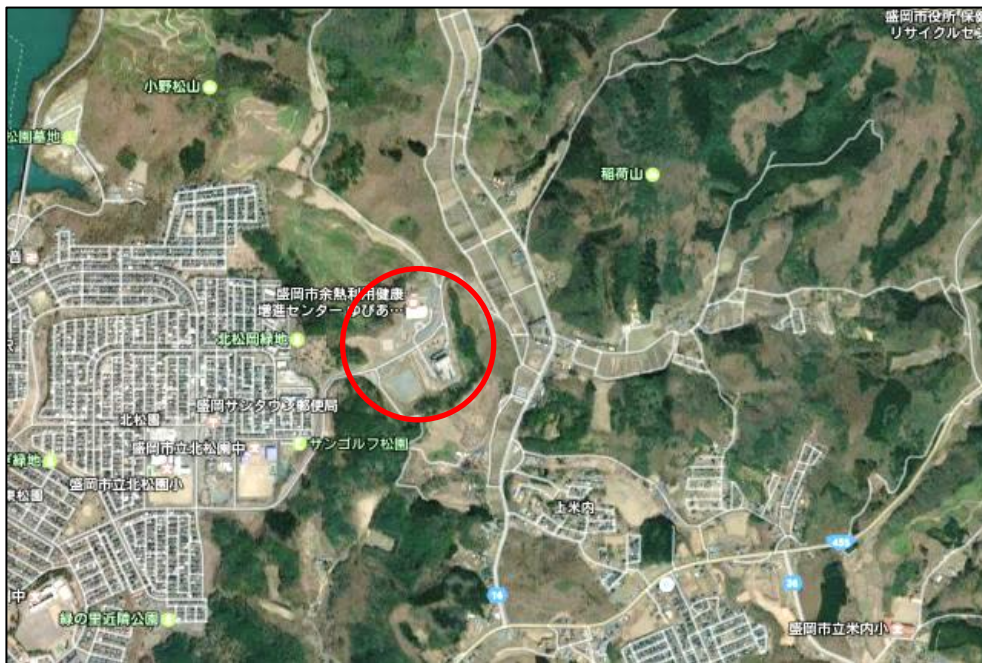
(2) 都南工業団地付近



(3) 盛岡インターチェンジ付近



(4) 盛岡市クリーンセンター敷地



出典：(地図) 国土地理院ウェブサイト <http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>
(写真) Google、画像©2017 DigitalGlobe、地図©2017 ZENRIN

3 整備候補地選定理由について

(1) 盛岡南インターチェンジ付近

基本構想で想定している中継施設1か所が整備不要となる可能性がある。敷地も平坦で大規模な造成工事を必要としない。

平成29年4月20日に盛岡商工会議所都南地域運営協議会より要望書が提出された場所である。
(候補地の詳細な内容については、資料3-2 個票①参照)

(2) 都南工業団地付近

排出重心に近く収集運搬の経済性に優れており、基本構想で想定している中継施設1か所が整備不要となる可能性がある。

また、都南工業団地に近接しており、周辺に住家が少ない。
(候補地の詳細な内容については、資料3-2 個票②参照)

(3) 盛岡インターチェンジ付近

排出重心に近く収集運搬の経済性に優れており、敷地も平坦で大規模な造成工事を必要としない。整備候補地に係る情報提供依頼を行った際に、土地所有者から情報が寄せられた場所である。

(候補地の詳細な内容については、資料3-2 個票③参照)

(4) 盛岡市クリーンセンター敷地

既存の盛岡市クリーンセンターの敷地で、新たな造成工事は不要であり、既存施設を稼働したまま新施設の整備が可能である。

また、既存余熱利用施設の活用が可能である。
(候補地の詳細な内容については、資料3-2 個票④参照)

4 整備候補地の公表について

県央ブロックごみ処理施設の整備候補地については、住民の関心が高く重要な事項であると考えられることから、平成29年5月30日(火)午前には広域化推進協議会会長(盛岡市長)による記者会見を行い、同日の午後には開催される盛岡市議会全員協議会において説明することとする。